

1 貧困をなくそう	10 人や国の不平等をなくそう
2 飢餓をゼロに	11 住み続けられるまちづくりを
3 すべての人に健康と福祉を	12 つくる責任つかう責任
4 質の高い教育をみんなに	13 気候変動に具体的な対策を
5 ジェンダー平等を実現しよう	14 海の豊かさを守ろう
6 安全な水とトイレを世界中に	15 陸の豊かさを守ろう
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16 平和と公正をすべての人に
8 働きがいも経済成長も	17 パートナーシップで目標を達成しよう
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	Sustainable Development Goals

日本は、このうち3つの目標が達成されていると言われている。どれだと思う？

「SDGs」という言葉を知っているでしょうか。「エスディーズ」と読みます。最近では十七色で丸く形作られたバッジをつけている人も見かけます。国連本部のウェブページを説明したという資料によると「すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。SDGsの目標は相互に関連しています。誰一人置き去りにしないために、二〇三〇年までに各目標・ターゲットを達成することが重要」とありました。

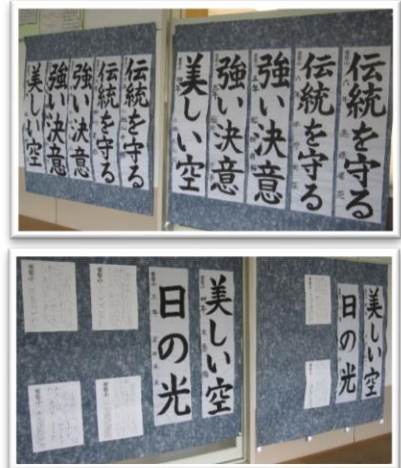
未来に向けて



どれも大きな目標だと感じますが、できることから取り組んでいくということは、どんな目標を達成する場合においても王道であると思います。例えば給食の残菜を減らす、感染症予防のために手を洗う、節電する、リサイクルを進めるなどです。

また、学校でできることの一つとして、来年度から男女混合名簿を実施します。知らず知らずのうちに根付いている男子が先で女子が後という意識を無くしていくことが目的です。県としても導入の方向にあるようで、市内小中学校でもその傾向が強まると予想されます。そこで本校では、これまで男女を区別してきた活動について、教員同士で話し合いをしました。その結果、あらゆることを男女混合にするのではなく、来年度を移行期間ととらえて、男女の区別が必要ない活動について段階的に男女混合を実施していくことにしました。子供たちにとって男女の平等について話し合うきっかけになればと思います。

一人一人にできることは小さなことかもしれませんが、まず行動を起こすこと、行動のスピードを変えることで、みんなの未来を輝かしいものにしていきましょう。



岡崎市書き初め展作品
おとぎの部屋廊下側に展示
しました。今年度は、市の
書き初め展さえ中止となっ
てしまいました。代表者の
作品は、文集「おかざき」
でも見ることができます。